

前期終業式 令和3年9月30日(木)

本校は二期制をとり入れており、本日が前期の最終日でした。

終業式に先立ち、剣道初段、漢字検定、数学検定の受賞伝達を行いました。剣道初段となった松本晃大朗君(2年A組)、漢字検定合格者の代表として準二級を取得した岡田一勢君(1年A組)、数学検定合格者の代表として3級を取得した種谷晃大君(2年C組)が、校長から賞状を受け取りました。



【賞状を受け取った3人】

終業式の式辞で校長は、「教室の前面には、学年目標が掲げられている。1年生は『自主自律の態度を身に付けた高校生になろう』、2年生は『強く、正しく、誇らしく。人には優しく、自分に厳しく』、3年生は『社会人としての知識と品格を身に付けよう』であるが、これらは、そうあってほしい皆さんの姿である。もう一度、教室で確かめてほしい。前期はどうだっただろうか。『継続は力なり』であり、毎日続けることが力を付ける。一日の歩みは小さくても、半年の進歩は大きい。前期でそれを実感した人もいだろう。本気で努力すれば心が充実し、自分の成長を感じられる。これからでも遅くはない。明日の後期のスタートから努力して行ってほしい。」と話しました。



【校長 式辞】

最後に校歌の演奏を聴き、終業式を終えました。